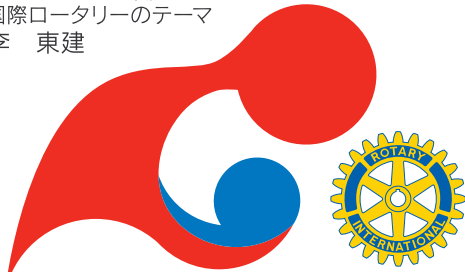


2008～2009年度
国際ロータリーのテーマ
李 東建



Make Dreams Real
夢をかたちに

会長／齋藤清蔵 幹事／遠藤光一

RI第2510地区

留萌ロータリークラブ 会報

2008▶2009 WEEKLY REPORT

留萌ロータリークラブ会長テーマ

出席と参加、親睦と奉仕の 意識を高め地域に奉仕

プログラム

●本日
「会員増強及び拡大月間」にちなんで
会員増強委員会

会員誕生日
8月30日 笠原 正昭

●次週予定
「我が生いたち」 松崎裕二会員

No. 2340
第8回 8月27日



前例会

会員総数……………45名
出免会員……………5名
出免出席……………0名
出席会員……………45名
出席率……………100%

前々会

第5回 7月26日
出席会員……………45名
メイクアップ……………0名
修正出席率……………100%

例会／毎週水曜 12:15～13:15 留萌産業会館2F

会長報告 ……………

おります。

○ 国際ロータリー第2510地区の年次大会の本登録が来ています。地区大会テーマは「北海道その夢」として10月25日・26日ロイトン札幌と厚生年金会館にて開催されます。留萌クラブからは、2005年(札幌市)38名、2006年(札幌市)34名、2007年(函館市)26名、そして今年度はまだ21名の登録です。クラブ会員の皆様大変でしょうが、登録よろしくお願ひします。

会報受領先

- ・羽幌RC No.1411号～No.1414号
- ・砂川RC No.1877号～No.1881号

ゲスト

国際ロータリー第2510地区
ガバナー 矢橋 温郎様

ビジター

国際ロータリー第2510地区
第1グループガバナー補佐 大西 道祥様
深川ロータリークラブ幹事 轡田 光章様

幹事報告 ……………

- 1) 国際ロータリー日本事務局より人頭分担金の領収書を受領。
- 2) 砂川RCより9月例会のお知らせが届いて

 3分間情報

会員研修委員会 清水委員
「クラブ構成について」

会員について、手続要覧で新たに書き加えられた部分を掲載します。

<国際ロータリー定款>

第5条

第2節 クラブの構成

(1)~(3) 省略

(4) 地域社会の活動に自ら参加することによって、奉仕およびロータリーの綱領へ献身を示す地域社会のリーダーであること。

<ロータリークラブ定款>

第8条 職業分類

第1節 一般規定

(a) 主な活動

各会員は、その事業、専門職、または社会奉仕の種類に従って分類される。

職業分類は本人の所属する商社、会社、団体の主要なかつ一般世間がそのように認めている事業活動を示すものか、本人の主たるかつまた一般世間がその様に認めている事業または専門職業を示すものか、本人の社会奉仕活動を示すものでなければならない。

 ニコニコBOX

- ・3クラブ合同例会にお邪魔します
矢橋ガバナー
 - ・本日お世話になります 大西ガバナー補佐
 - ・ガバナー公式訪問、3クラブ合同例会で留萌クラブにお世話になります
忠津羽幌RC会長
 - ・矢橋ガバナー、大西ガバナー補佐を迎えての3クラブ合同例会のホストクラブとして皆様には大変お世話になりました 齋藤会長
- | | |
|----|----------|
| 前回 | 228,000円 |
| 今回 | 23,000円 |
| 累計 | 251,000円 |

 プログラム

「ガバナー公式訪問・3クラブ合同例会」

国際ロータリー第2510地区

ガバナー 矢橋 温郎様

2008~09年度 R I 会長は韓国初めての会長で李 東建さんと申します。韓国語ではイ・ドンゴ、英語読みではD.K.LEEさんと読みます。ソウル漢江RCの所属です。



李会長の今年度のテーマは「Make Dreams Real」で、日本では「夢をかたちに」と訳されて居られます。このテーマを決めるに当って、李会長は30,000という数字にこだわったと言って居られます。30,000とは毎日避けられるはずの原因、例えば肺炎やはしか、マラリアといった病気で亡くなっている5歳以下の子供の数です。これは1日の数です。1ヶタ違うのではないかと思ったと云われておりますが、本当のでした。子供達は医薬品やワクチンや蚊帳などの物資がない為に命を落としているのです。これを考える時、長年に亘って継続してきた強調事項を水・健康と飢餓救済、識字率向上と決められたのです。

次にR I 会長賞ですが、純増1名(各クラブ)・水による汚染防止・社会奉仕・クラブ奉仕があります。純増1名と社会奉仕とクラブ奉仕は可能かと思われませんが、水の問題についてはやはりWCS等を利用して行なわれるのがベターかと思えます。

また、ロータリーで唯一の事業でございますロータリー財団は、先程の強調事項を全うする為にも必要ですし、その他にも海外留学やGSEマッチンググラウンドなどの事業もあります。1人が年間100ドルを寄付することになると1億2,000万ドルが集まることになり、これが基本となります。

また、ポリオプラスについてはポリオが4ヶ国に残っております。これは99%撲滅され1%

WEEKLY REPORT

残って居ります。これについては、ビルゲイツ氏はロータリーがポリオ撲滅について多大な貢献をした事を賞賛し、1億ドルの寄付をされました。これには条件がついておりまして、ロータリーが同額を集める事になって居り、丁度各クラブが1,000ドル(年間)寄付をされれば3,200万ドル、3年間で9,600万ドル集まる事になります。

また、お金の話で申し訳ありませんが米山奨学会にも1人年間16,000円を目標をお願いを申し上げます。

又、本年度の国際大会には会員の4%の出席を依頼されて居ります。これも同時にお考え戴きたいと思ひます。

最後になりますが、今年度の地区の目標は、①4つのテスト②ロータリー財団に1人100ドル③1クラブ1名の増員達成でございます。

何はともあれ、会員増員とお金の問題で大変恐縮ですが、よろしくお願ひいたします。

国際ロータリー第2510地区

第1グループ 大西ガバナー補佐

今年度のIMについてお知らせいたします。今年度のIMは5月17日(日)に深川市に於いて開催いたしま



す。IMテーマは仮ですが「手に手、そして4つのテスト、奉仕の連携を深めよう」といたしました。今年度は深川クラブが創立50周年を迎えますので、記念式典と同日開催としようと思ひます。お忙しいとは思ひますが、宜しくお願ひします。



●ロータリー財団奨学生の村上さんからメールが来ました●

長らく連絡を取ることができなくて申し訳ありません。現在私は、以前お話したように、スリランカの首都コロンボにいます。昨日プロジェクトPaperをボスに提出し、Powerpointのプレゼンテーション製作も終了し、今日は特に仕事がなく時間ができたので、メールしています。

Project Paper on SME rubber sector in Sri Lankaはスリランカのゴム製造中小企業をどうサポートしていくかということ、提言としてまとめたもので、Field Visitsも行い、結果として120PagesにもなるPaperを書き上げました。インターンシップ当初と仕事内容が違い、はじめは戸惑いましたが、コロンボに来て2日後Ministry of Industrial Development(開発省)にはけんされ、そこで集中して仕事を終わらせることができました。

友達もでき、時間を見つけて動物園にいったりなど余暇も楽しむことができました。金曜日15日朝10時から、30分間のプレゼンテーションを開発省で行い、ゴム製造中小企業の発展、国の経済発展について提言を行い、私のインターンシップは事実上終了となります。

いろいろと文化の違いや経済状況の悪化により大変なことに直面することも多かったのですが、そこから学ぶことも多かったと思います。この経験は私の人生で本当に貴重なものになると感じています。

8月20日にスリランカをたち、21日にはアメリカ、ワシントンDCに着く予定です。9月からはまた新セメスターが始まります。大学院2年目、気を抜けません。留萌ロータリークラブの皆さんに、村上沙織は元気に国際開発の道を突き進んでいると伝えておいてください。

また、時間を見つけてメールしたいと思います。

村 上 沙 織

